元祖 飛行犬写真家

Matoba Nobuyuki

的場信幸



Oプロフィール

1960年/南あわじ市生まれ 東京工芸大学(旧東京写真大学)卒業

2005年/世界初飛行犬写真の撮影を始める

有限会社淡路デジタル/取締役・南あわじドッグラン飛行犬撮影所/管理者

NPO 法人南あわじ情報コミュニティ/副理事長

2019年/合同会社飛行犬撮影所設立 代表就任

2022年/株式会社いかり設立 代表取締役就任

2023 年末現在 飛行犬撮影頭数 約32,000 頭 世界記録更新中

O2024年1月 飛行犬@×Wpc.コラボレーションアイテム発売

まるで空を飛んでいるかのような躍動感あふれるワンちゃんがいっぱいの『飛行犬®×Wpc. 空飛ぶワンブレラ』

〇メディア出演

2010 年 10 月/NHK ニュース W9 で飛行犬が全国放送される

2015年8月/NHK おはよう日本 TV 東京系列 タケシのニッポンのミカタ 全国放送出演

2016年9月/笑神様は突然に… 鉄道 BIG4 にマツコと東出がやってきた!2時間スペシャル出演、

2020年8月7日/TBS ぴったんこカンカン出演、氷川きよしさんの愛犬を撮影、

2020年8月27日/NHK所さん!大変ですよ出演。

2021-2022年/ネクスガードCM監修、並びに全国の動物病院で撮影画像ポスター掲示

その他、テレビ 新聞等各種メディアに多数掲載。

〇講演•写真展

2012 年/東京加チャー カルチャートークショー 『そら飛ぶいぬを撮影するには?』 nifty ライブ生中継

2015年/阪急梅田百貨店うめだ本店 阪急ハロードッグフェスタトークショー『わんちゃんとのフォトコミニュケーション』

2016年/銀座1丁目 MIKISSIMES GINZA『飛行犬写真展』 その他多数

〇著 書

宝島社『そら飛ぶいぬ ひこうけん写真集』、内外出版『飛行犬カレンダー』、緑書房『わんこカレンダー』等

(元祖飛行犬写真家的場信幸の独り言)

ワンちゃんは、おすましした写真も良いのですが、もう一方では躍動感のある写真がこれまでのペット写真とは全く 違ったひとつのジャンルとして確立するのではないかと思い立ち、新しいジャンルの写真を撮影するようになりました。これがのちに「飛行犬」として認知していただけるようになりました。

私は、ワンちゃんは野山を駆け巡り自由に生きている姿が本来の姿で有ると考えています。スタジオでライトを浴びおすまししたポーズを撮影するのは、カメラマンでなく飼い主さんが撮影した方がきっと良い表情の写真が撮れるといつも思っています。だから私は、スタジオの写真を頼まれてもあまりお勧めはしません。年に1,2度、どうしてもということで撮ることはありますが、私自身満足できる撮影が出来ているのか疑問を感じています。お客さんにもよくお話をするのです、ワンちゃんの写真は飼い主さんが撮るのが一番ですよと。しかし、飛行犬は違います。飛行犬は、カメラマンと飼い主さんとワンちゃんが作り出す、これまでに無かった新しいスタイルなんです。ワンちゃんが



一番好きな飼い主さんに向かって思いきり走り出す。カメラマンはその走っている一瞬から飛んでいる姿を写しとめる、この瞬間を飼い主さんが撮るのは難しい、なぜなら、飼い主さんはワンちゃんを思いきり呼び寄せるという大事な仕事を持っているから。三者の気持ちが一体となった時、飛行犬が誕生する。人もペットも楽しい時、一生懸命な時、とても良い表情を見せてくれます。ポーズに気を取られますが、表情も見てください。ワンちゃんは、幸福感いっぱいの表情をしています。